

公益社団法人日本表面真空学会  
2024年 通常総会

目 次

議 案

1. 2023年度事業報告書の承認に関する件  
＜資料1-1、1-2、1-3＞
2. 2023年度決算の承認に関する件  
＜資料2-1、2-2＞
3. 栄誉会員の議決に関する件  
＜資料3＞
4. 2024年度役員を選任に関する件  
＜資料4＞

報告事項

1. 2024年度事業計画書に関する件  
＜報告1＞
2. 2024年度正味財産増減計算予算書に関する件  
＜報告2＞

2024年5月25日（土）  
東京大学 武田ホール および WEB 会議

## 2023年度事業報告書 (2023年4月～2024年3月)

### 1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

#### 1-1 通常総会

2023年5月20日(土)、場所；東京大学小柴ホールおよびオンライン開催

- \*特別講演会 講師；折茂慎一先生
- \*名誉会員（功労会員）の推薦
- \*学会賞、若手学会賞、真空の匠、功績賞、女性研究者賞、論文賞、会誌賞、産業賞の表彰
- \*フェロー 認定
- \*講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）の表彰

#### 1-2 2023年日本表面真空学会学術講演会

2023年10月31日(火)～11月2日(木)、場所；名古屋国際会議場およびオンライン開催

- \*基調講演・招待講演・シンポジウム講演・部会セッション講演・一般講演（口頭およびポスター）
- \*受賞記念講演（学会賞・論文賞・熊谷記念真空科学論文賞・会誌賞・産業賞・女性研究者優秀賞・女性大学院生優秀賞・榊賞）
- \*講演奨励賞（若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門）の選考
- \*論文賞・熊谷記念真空科学論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・女性研究者優秀賞・女性大学院生優秀賞の表彰
- \*企業展示、ランチョンセミナー
- \*アトラス社Confitシステムを講演会HP、プログラム、予稿集として使用
- \*国際化の一環として、以下を推進
  - HPの英語化
  - 講演予稿の英語化（必須）
  - 発表時の発表資料の英語化（努力義務）
  - 発表言語の英語化（強く奨励）
  - 国際ジョイントシンポジウム；海外、主にアジア諸国・地域の関連する提携学会からの海外参加者らによる各学会の紹介企画

#### 1-3 支部研究会等

(関西支部主催)

- \*2023年関西支部総会・特別講演会  
2023年4月4日(火)、場所；I-site なんばおよびオンライン開催
- \*秋季合同講演会  
2023年9月6日(水)、場所；アートホテル大阪ベイタワーおよびオンライン開催、  
参加者；46名
- \*第15回役に立つ真空技術入門講座  
2023年9月28日(木)～29日(金)、  
場所：大阪公立大学文化交流センター大セミナー室およびオンライン開催、参加者；67名
- \*実用表面分析セミナー2023  
2023年11月22日(水)、場所；神戸大学 百年記念館六甲ホール、参加者；145名
- \*表面科学技術研究会 2024  
2024年1月18日(木)、場所；大阪産業技術研究所 森ノ宮センターおよびオンライン開催、  
参加者；97名

(中部支部主催)

- \*中部支部総会・講演会  
2023年4月15日(土) 場所；名古屋大学およびオンライン開催、講演件数；2件
- \*中部支部真空技術超入門講座  
2023年6月30日(金)、場所；名古屋工業大学、参加者；25名
- \*中部支部研究会；中止（2023年日本表面真空学会学術講演会開催のため）

- \*第23回中部支部学術講演会（若手講演会）  
2023年12月16日（土）、場所；名古屋大学、講演件数；12件、参加者；25名
- \*中部支部シンポジウム（国際会議「nanospecFY2023」と共催）  
2024年3月4日（月）～5日（火）、場所；岡崎コンファレンスセンター  
（関東支部主催）
- \*関東支部総会・第8回関東支部講演大会  
2023年4月14日（金）、場所；オンライン開催
- \*実用顕微評価技術セミナー2023（本部産業連携委員会と共催）  
2023年7月27日（木）、場所；オンライン開催、参加者；65名
- \*東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催）  
2024年1月25日（木）、場所；東北大学片平キャンパスさくらホール
- \*第20回関東支部セミナー  
2024年3月26日（火）、場所；オンライン開催  
（東北・北海道支部主催）
- \*東日本合同セミナー（関東支部と合同開催）  
2024年1月25日（木）、場所；東北大学片平キャンパスさくらホール
- \*東北・北海道支部総会  
2023年4月22日（土）、場所；オンライン開催
- \*東北・北海道支部学術講演会  
2024年3月6日（水）～7日（木）、場所；北海道大学創成研究棟およびオンライン開催  
（九州支部主催）
- \*九州支部総会  
2023年4月8日（土）、場所；福岡工業大学、議決権行使者（委任状含む）30名
- \*九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2023）「新奇な薄膜・表面現象とその応用の最前線」  
2023年6月11日（日）、場所；アルカス佐世保、参加者；39名
- \*九州支部セミナー「半導体表面および2次元物質の新規物性」  
2023年11月27日（月）、場所；オンライン開催、参加者；44名

#### 1-4 国際事業

- \*The 22nd Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interaction (SISS-22) 実施  
2023年6月15日（木）～16日（金）、場所；金沢工業大学およびオンライン開催  
参加者95名（うち海外17名）、招待講演者16名
- \*2023年日本表面真空学会学術講演会 国際ジョイントシンポジウム実施  
2023年11月1日（水）、場所；名古屋国際会議場およびオンライン開催  
国際事業提携10学協会の代表による招待講演と学会紹介（会誌「表面と真空」に掲載）  
学術講演会の運営や発表での英語化の推進
- \*International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices in Winter 2024 (ALC-W'24) 実施  
2024年1月17日（水）～20日（土）、場所；新富良野プリンスホテル  
参加者；38名（うち海外22名）、招待講演者14名
- \*アジア諸国真空表面関連9学協会との国際事業提携締結  
Chinese Vacuum Society (CVS), Korean Vacuum Society (KVS), Materials Research Society of Indonesia (MRS-ID), Physical Society of Indonesia (PSI), Physics Society of the Philippines (SPP), Vacuum Society of the Philippines (VSP), Thin Films Society (TFS, Singapore), Taiwan Association for Coating and Thin Film Technology (TACT), Taiwan Vacuum Society (TVS)
- \*10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10) 準備  
2024年10月20日（日）～24日（木）、場所；北九州国際会議場

\*第4回ハインリッヒローラーメダル (Grand Medal、Rising Medal) 選考

\*海外提携学会主催国際会議等への招待講演者の推薦

韓国真空学会 KVS-2023 International Workshop (2023年8月20日(日)~23日(水)) に3名推薦

台湾真空学会 TVS-2023 International Workshop (2023年10月27日(金)) に2名推薦

台湾鍍膜科技協会 TACT 2023 International Thin Films Conference (2023年11月12日(日)~15日(水)) に1名推薦

フィリピン真空学会 ISVSP2024 International Symposium (2024年1月17日(水)~19日(金)) に1名推薦

台湾真空学会 VASSCAA-12 (2024年10月14日(月)~17日(木)) にプレナリ候補者1名、招待講演候補者3名推薦

米国真空学会 PacSurf 2024 (2024年12月8日(日)~12日(木)) に若手招待講演者3名推薦

\*36th European Conference on Surface Science (ECOSS-36) 開催協力

2023年8月29日(火)~9月1日(金)、場所; Lodz、ポーランド

#### 1-5 ダイバーシティ

\*2023年女性研究者賞の募集と選考・授賞

\*2023年日本表面真空学会学術講演会における託児料金補助の検討~募集のサポート

#### 1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

\*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Soft-nanotechnology for brain science and biological systems」

2023年11月2日(木)、場所; 名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼公演; 5件

\*会誌「表面と真空」特集号申請

「Soft-nanotechnology for brain science and biological systems」

\*国際会議への協賛

会合名; 第13回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ  
(13th International Workshop on Nanostructures & Nanoelectronics)

主催団体; 東北大学電気通信研究所

開催期日; 2024年3月5日(火)~6日(水)

開催地; 東北大学電気通信研究所 (オンライン)

(電極表面科学研究部会)

\*会誌「表面と真空」部会特集号の企画提案 (採択)

\*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Surface Science and Energy Storage」

2023年11月2日(木)、場所; 名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼公演; 3件

(放射光表面科学研究部会)

\*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Advancement of experimental techniques for surface analysis using synchrotron radiation and its applications」

2023年11月2日(木)、場所; 名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼公演; 8件

\*SPring-8 ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム「NanospecFY2023」

2024年3月4日(月)~5日(火)、場所; 分子科学研究所 岡崎コンファレンスセンター

招待講演 15名、分子科学研究所および日本表面真空学会中部支部と共催

\*会誌「表面と真空」特集号「準大気圧、大気圧光電子分光法の最近の進展」(第67巻3号掲載)への執筆寄与

(表面分析研究部会)

\*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Development of Data Processing and Data Utilization in Surface Analysis」

2023年10月31日(火)、場所; 名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼講演; 5件

- \*表面分析に関わる研究者・技術者が抱える素朴な疑問に答える「聞くに聞けない表面分析法の疑問 Q&A (Q&A: Questions too embarrassed to ask about surface analysis)」のコンテンツ作成、ホームページ掲載；18件
- \*2024年度第9回関東支部講演大会の発表推薦依頼  
(摩擦の科学研究部会)
- \*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Toward Multiscale Tribology Bridging Nano- and Macro-scale」  
2023年11月1日(水)、場所；名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼講演；5件
- \*第9回国際トライボロジー会議 (9th International Tribology Conference Fukuoka2023: ITC Fukuoka2023) における公募シンポジウム  
2023年9月28日(木)、場所；福岡国際会議場、講演；10件
- \*電気通信大学ナノトライボロジー研究センター第4回シンポジウム  
2023年3月8日(水)、場所；電気通信大学東5号館2階 241教室、講演；7件  
(データ駆動表面科学研究部会)
- \*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Data-driven research and development focused on data generation/storage/analysis」  
2023年10月31日(火)、場所；名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼講演；5件  
(プローブ顕微鏡研究部会)
- \*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Photo-related scanning probe microscopy: MHz to X-ray」  
2023年11月2日(木)、場所；名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼講演；5件
- \*SPRING-8 ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム「NanospecFY2023」  
2024年3月4日(月)～5日(火)、場所；分子科学研究所 岡崎コンファレンスセンター  
招待講演15名、分子科学研究所および日本表面真空学会中部支部と共催  
(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)
- \*第175回定例研究会「プラズマプロセスの“見える化”に貢献する最新プラズマ診断技術の動向」  
2023年9月13日(水)、場所；機械振興会館およびオンライン開催、参加者；32名
- \*第176回定例研究会・第20回技術交流会「大気圧プラズマ応用技術と薄膜応用センシング技術の動向」  
エレクトロニクス実装学会官能検査システム化研究会と共催  
2023年12月22日(金)、場所；産総研九州センター、参加者；27名
- \*第177回定例研究会「磁性薄膜を活用した最先端磁気デバイスの作成および分析に関する技術の動向」  
2024年3月15日(金)、場所；機械振興会館、参加者；22名
- \*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「ISSP2024 pre-session - A new dawn of sputtering and plasma processes」  
2023年11月2日(木)、場所；名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼講演；3件
- \*SP部会賞公募と審査、授賞  
2023年10月27日応募締め切り、応募者なし  
(真空技術研究部会)
- \*2023年6月研究例会「真空とビーム応用」  
2023年6月7日、場所；機械振興会館およびオンライン開催、講演；7件  
参加者；52名(現地20名、オンライン32名)
- \*2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「Latest trends of sealing inspections and leak testing」  
2023年11月2日(木)、場所；名古屋国際会議場およびオンライン開催、依頼講演；10件  
(マイクロビームアナリシス技術部会)

- \*技術部会研究会 年間4回(第13~16回 参加者;各50名程度)  
第15回研究会は2023年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
  - \*研修セミナー「二次イオン質量分析法の基礎と応用」  
2023年4月20日(木)~21日(金)、場所;堀場製作所東京セールスオフィス
  - \*SIMS研究会16「GCIB・水クラスターイオン、液滴イオンビームおよびエレクトロスプレーの応用」~原理と基礎から開発・応用のヒントまで~  
2023年8月31日(木)、場所;成蹊大学およびオンライン開催、参加者;70名
  - \*マイクロビームアナリシス技術部会 榊賞の募集と選考・授賞
  - \*JSPS 二国間交流事業等、国際協力事業への申請および活動
  - \*海外提携学会主催国際会議 IUMAS-8 (8th Meeting of International Union of Microbeam Analysis Societies、2023年6月11日(日)~16日(金)、場所;カナダ)の開催支援、若手研究者の派遣  
4th Japan-Canada Microscopy Societies workshop 2023の開催  
IUMAS Council Meetingへの出席
- (若手研究部会)
- \*第6回日本表面真空学会若手部会研究会  
2023年10月30日(月)、場所;名古屋大学およびオンライン開催、参加者;83名(現地62名)
  - \*第1回日本表面真空若手オンラインスクール  
2024年3月8日(月)、場所;オンライン開催、参加者;65名

## 2.教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催(第2号事業)

### 2-1 基礎講座

- \*第58回真空技術基礎講習会  
2023年5月23日(火)~26日(金)、場所;大阪産業技術研究所、参加者;49名
- \*第4回オンライン真空講習会入門講座  
2023年7月5日(水)~2024年2月15日(木)、場所;オンライン開催(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)、参加者;95名
- \*第60回真空夏季大学  
2023年8月29日(火)~9月1日(金)、場所;八王子市生涯学習センター、参加者;72名
- \*真空夏季大学真空応用技術講座  
2023年9月1日(金)、場所;八王子市生涯学習センター、参加者;23名
- \*第4回オンライン真空講習会  
2023年9月5日(火)~2024年2月15日(木)、場所;オンライン開催(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)、参加者;38名
- \*第3回オンライン真空応用技術講座  
2023年9月5日(月)~2024年2月15日(木)、場所;オンライン開催(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)、参加者;52名
- \*薄膜の基本技術講座(真空展併設)  
2023年11月29日(水)~12月1日(金)、場所;東京ビッグサイト、参加者;71名
- \*第6回真空技術演習講座  
2023年10月19日(木)、場所;機械振興会館、参加者;16名
- \*出張真空技術講座  
2023年8月24日(木)、場所;オンライン開催、参加者;5名  
2024年1月15日(月)、場所;九州、参加者;10名
- \*第75回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」  
2023年6月1日(木)~30日(金)、場所;オンライン開催、参加者;56名
- \*第76回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」  
2023年11月1日(水)~30日(木)、場所;オンライン開催、参加者;38名
- \*第14回社会人のための表面科学ベーシック講座

2023年11月27日(月)～2024年1月7日(日)、場所；オンライン開催、参加者；47名

## 2-2 セミナー

\* 表面分析実践講座 2023 「実践！最新走査電子顕微鏡実習 実際の作業を通して身につける最新技術」

2023年8月9日(水)～10日(木)、場所；日本電子株式会社開発館、受講者；18名

\* 表面科学セミナー2024 (実践編) 「基礎と実用例を通じてこれから学ぶインフォマティクス」  
2024年3月14日(木)、場所；大田区産業プラザPiO、受講者；30名

## 2-3 市民講座

\* 第24回関西支部市民講座

2023年8月6日(日)、場所；京都大学百周年時計台記念館およびオンライン開催、  
参加者；70名

\* 中部支部市民講座 やさしい表面と真空の科学「折り紙の科学」

2023年7月22日(土)、場所；名古屋工業大学、参加者；29名

\* 関東支部市民企画 (「QuizKnock と学ぼう」 QuizKnock との共同企画)

2023年6月18日(日)、YouTube 公開、テーマ；マシュマロを真空にしたらちぢむ？ふくらむ？

\* 関東支部市民企画

2023年9月9日(土)、場所；向井千秋記念子ども科学館

\* 東北・北海道支部市民講座

2024年3月9日(土)、場所；室蘭工業大学およびオンライン開催

\* 九州支部市民講座「プラズマとジャンボタニシのふしぎな関係」

2023年12月21日(木)、場所；長崎大学

## 3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行 (第3号事業)

### 3-1 会誌「表面と真空 (正式名称: Vacuum and Surface Science) 」

\* 会誌「表面と真空 (正式名称: Vacuum and Surface Science) 」の刊行 年間12号

\* 電子版「表面と真空 (正式名称: Vacuum and Surface Science) 」の刊行

### 3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

\* 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol. 21, Issue 2～4, Vol. 22, Issue 1 の発行

論文数；57編 (Superexpress Letter 1編、Review 8編、Regular Paper 28編、Technical Note 2編、Proceeding Paper 18編、Preface 2編)

\* 国際会議プロシーディングス発行

IVC-22；16編 (Proceeding paper 16編)

ALC' 22；10編 (Preface 1編、Regular Paper 8編、Proceeding paper 1編)

\* e-JSSNT 創刊20周年記念特集号

e-JSSNT Vol. 21, Issue 2；英語版、会誌「表面と真空」第66巻5号；日本語版  
Preface 1編、Review 6編 (すべて依頼)

\* 会誌「表面と真空」への Focus on eJSSNT 掲載 (第66巻5、7、10号、第67巻2号)

\* 投稿料 (article processing charge) の見直し

### 3-3 出版

\* 新表面分析技術選書シリーズ (丸善出版) の改訂版刊行に向けた作業

二次イオン質量分析法 (SIMS) の骨子の確定 (2024年11月刊行の予定)

\* 談話室 (海外研究体験記) の出版に向けた作業

## 4. 技術者の資格認定・付与 (第4号事業)

### 4-1 認証事業

\* 第26回表面科学技術者資格認定試験 (東京会場)

2023年8月5日(土)、場所；連合会館

- \* 第 27 回表面科学技術者資格認定試験（大阪会場）  
2023 年 12 月 9 日（土）、場所；大阪大学吹田キャンパス
- \* 2023 年度真空主任技術者資格認定  
2023 年 9 月 29 日（金）；書類審査
- \* 2023 年度真空技術者資格認定試験、真空技術者 1 級、2 級  
2023 年 11 月 4 日（土）、場所；機械振興会館（東京会場）、大阪科学技術センター（大阪会場）

## 5. 規格・標準の調査、制定と推進（第 5 号事業）

- \* ISO/TC 112（真空技術専門委員会）への日本代表の派遣・投票  
ISO TC112 ベルリン会議に委員 3 名を派遣  
NEG ポンプ、クライオポンプの ISO 規格、および、高安定電離真空計の技術仕様書(TS)の新規発行に協力、NEG ポンプの ISO 規格開発は日本がプロジェクトリーダーを務めたターボ分子ポンプの性能試験方法の ISO 規格の定期見直し投票を実施
- \* JIS の制改定に関わる調査と推進  
JIS Z 8126-2 真空技術-用語- 第 2 部：真空ポンプ及び関連用語 が公示  
JIS B 2290:1998 真空装置用フランジの改定 の JIS 改正原案を作成  
JIS B 8365:1988 真空装置用クランプ形接手の形状及び寸法の改定 の JIS 改正原案を作成
- \* 規格標準報告会（真空展併催、日本真空工業会規格標準委員会と合同）  
2023 年 12 月 1 日（金）、場所；東京ビッグサイト、参加者；37 名
- \* 図記号に関する ISO 規格、JIS の改正への協力  
日本がプロジェクトリーダーとなり、図記号に関する ISO 規格の改訂案を作成  
ISO TC10（製品技術文書情報）のベルリン会議に委員 1 名を派遣
- \* ISO 規格や JIS の制改定に関わる調査と推進
- \* 表面真空学会規格の調査、制改定、及び推進  
日本表面真空学会規格標準化委員会と日本真空工業会規格標準委員会が共同で組織する規格標準合同検討委員会が令和 5 年度産業標準化事業表彰・産業技術環境局長表彰を受賞

## 6. その他目的を達成するために必要な事業（第 6 号事業）

### 6-1 産業界との連携

- \* 法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討  
2023 年 8 月見学会、2023 年 8 月 25 日（金）、場所；東大駒場 II キャンパス
- \* 本学会に関係する企業が参画する学術講演会、研究会等における企業展示会等を支援する  
2023 年日本表面真空学会学術講演会（2023 年 10 月 31 日（火）～11 月 2 日（木））における企業展示会の出展勧誘
- \* 真空展を日本真空工業会と協力して開催する  
2023 年 11 月 29 日（水）～12 月 1 日（金）、場所；東京ビッグサイトおよびオンライン開催  
テーマ；真空技術で豊かな未来へ、リアル会場出展；77 社・団体/140 小間、オンライン会場出展；4 社・団体、6 展合計来場者；40,836 名（洗浄総合展、SAMPEJapan 先端材料技術展 2023、高精度・難加工技術展 2023、表面改質展 2023、KOKOKARA Fair in Autumn2023 との同時開催）
- \* 真空フォーラム・シンポジウム 2023（真空展併催）（日本真空工業会と合同）  
2023 年 12 月 1 日（金）、場所；東京ビッグサイト、テーマ；量子コンピュータの現状と将来、参加者；86 名

### 6-2 広報

- \* クラウドストレージ BOX の契約に関する作業（情報管理や引き継ぎの効率化）
- \* 学会全体のホームページの整理更新に関する作業
- \* 会員増強に関する活動として学会の会員状況（年齢分布、学術講演会と連動した入退会者数推移など）の理事会報告

### 6-3 理事会で認められた事業

\*組織・体制の検討

\*個人会員の増強策に関して検討ト

#### 6-4 各種委員会の開催

理事会	6回	2023年4.5.7.9.12月	2024年2月
学術講演会委員会	5回	適宜オンライン会議	
国際連携委員会	1回	2023年5月	適宜電子メール会議
ダイバーシティ推進委員会	1回	2022年3月	適宜電子メール会議
企画委員会	5回	2023年5.6.7月	
教育・育成委員会	6回	2023年6.8.11月 (2回)	2024年2月 (2回)
産業連携・会員増強委員会	2回	2023年8.12月	
広報委員会		適宜電子メール会議	
会誌編集委員会	6回	2023年5.7.8.11月	2024年1.3月
出版委員会		適宜電子メール会議	
学会賞等選定委員会	2回	2023年12.1月	
論文賞等選定委員会	2回	2023年5.6月	
電子ジャーナル委員会	3回	メール審議 2023年11.12月 (2回)	
資格認定委員会			
(表面科学技術者担当専門委員会)	8回	専門委員会：2023年8.12	2024年1月
		WG：2023年4.6.7.11月 (2回)	
(真空技術者担当専門委員会)	11回	専門委員会：2023年5.9.11月	2024年1月
		試験委員会：2023年5.6.7 (2回) .9.10.11月	
規格標準化委員会	5回	2023年4.7.10.12月	2024年2月
関西支部役員会	3回	2023年4.7.12月	
中部支部役員会	6回	2023年4.6.7.10.12月	
関東支部役員会	6回	2023年4.5.7.9.12月	2024年2月
東北・北海道支部役員会	3回	2023年4.12月	2024年3月
九州支部役員会	4回	2023年4.6.11月	2024年1月 適宜電子メール会議

## 事業報告 別紙1

日本表面真空学会 論文賞  
該当なし

日本表面真空学会 熊谷記念真空科学論文賞  
該当なし

日本表面真空学会 会誌賞  
該当なし

日本表面真空学会 奨励賞  
該当なし

日本表面真空学会 技術賞

受賞者 : Toshihide Sumi,<sup>a</sup> Masafumi Horio,<sup>a</sup> Tomoaki Senoo,<sup>a</sup> Tetsuya Wada,<sup>a</sup> Yuki Tsujikawa,<sup>a</sup> Xiaoni Zhang,<sup>a</sup>  
Paul Manset,<sup>b</sup> Mihoko Araki,<sup>a</sup> Yasuyuki Hirata,<sup>c</sup> Walter S. Drisdell,<sup>d,e</sup> John W. Freeland,<sup>f</sup> Michael Zuerch,<sup>g,h,i</sup>  
Yuya Kubota,<sup>j</sup> Craig P. Schwartz,<sup>d,l</sup> Iwao Matsuda<sup>a,m</sup>

所 属 : <sup>a</sup> The Institute for Solid State Physics, the University of Tokyo

<sup>b</sup> Ecole Normale Supérieure de Paris, Paris, France    <sup>c</sup> National Defense Academy of Japan

<sup>d</sup> Chemical Sciences Division, Lawrence Berkeley National Laboratory

<sup>e</sup> Joint Center for Artificial Photosynthesis, Lawrence Berkeley National Laboratory

<sup>f</sup> Advanced Photon Source, Argonne National Laboratory

<sup>g</sup> Department of Chemistry, University of California

<sup>h</sup> Materials Sciences Division, Lawrence Berkeley National Laboratory

<sup>i</sup> Fritz Haber Institute of the Max Planck Society    <sup>j</sup> RIKEN SPring-8 Center

<sup>l</sup> Nevada Extreme Conditions Laboratory, University of Nevada

<sup>m</sup> Trans-scale Quantum Science Institute, The University of Tokyo

論 文 : Separating Non-linear Optical Signals of a Sample from High Harmonic Radiation in a Soft X-ray  
Free Electron Laser

「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol.20 (2022) pp31-35

日本表面真空学会 産業賞  
該当なし

日本表面真空学会 学会賞

業 績 : 「放射光を用いたその場表面分析法の開発における先駆的貢献」

受賞者 : 高桑 雄二 (東北大学)

日本表面真空学会 若手学会賞

業 績 : 「金属侵入グラフェンにおけるファン・ホープ特異性の制御」

受賞者 : 一ノ倉 聖 (東京工業大学)

業 績 : 「第一原理的データ駆動型表面科学にむけた開設分子吸着系のシミュレーション」

受賞者 : 多田 幸平 (産業技術総合研究所)

日本表面真空学会 功績賞  
該当なし

日本表面真空学会 真空と表面の匠

業績：「CVD 成膜装置の開発と CVD 技術普及への貢献」

受賞者：関口 敦（工学院大学）

日本表面真空学会 フェロー

業績：「エネルギー移動・変換・散逸過程にもとづく単分子分光法の開発」

受賞者：金 有洙（東京大学/理化学研究所）

講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）

（若手研究者部門）

Ryo Toyoshima (Keio Univ.) 講演番号 1Fp04

In situ / operando spectroscopic measurements for understanding surface reactions under realistic conditions

（新進研究者部門）

Wataru Osada (The Univ. of Tokyo) 講演番号 2Dp08

Low-temperature hydrogenation of CO<sub>2</sub> on the Pd/Cu(111) single atom alloy catalyst studied by AP-XPS

Yuuki Adachi (The Univ. of Tokyo) 講演番号 1Da02

Probing the spin orientation in Fe chain on Ir(001)-(5×1) using non-contact atomic force microscopy

Daiki Katsube (RIKEN) 講演番号 2Bp04

Non-contact atomic force microscopy study of line defect on rutile TiO<sub>2</sub>(110)-(1×2) reconstructed surface

（スチューデント部門）

Yuki Yoshimoto (Shizuoka Univ.) 講演番号 2Bp05

Evaluation of strength and crystallinity of structures fabricated by laser-assisted electrophoretic deposition

Risako Kameyama (The Univ. of Tokyo) 講演番号 2P19

Ultra-broadband, multiplex vibrational sum-frequency generation spectroscopy

Xu Li (Nagoya Univ.) 講演番号 2P39

Growth of oxide quasicrystal-related structures of ultrathin Ce-Ti-O films on Pt(111)

Yota Matsuoka (Tohoku Univ.) 講演番号 1Gp03

Growth and orientation control of organic ionic plastic crystals by ionic liquid-assisted vacuum deposition

Yu Kinjo (Toyohashi Univ. of Technology) 講演番号 2Gp03

X-ray absorption spectroscopy in aqueous solution to investigate sodium ion coordination to lipid bilayers

Ibuki Taniuchi (The Univ. of Tokyo) 講演番号 3Ga08

Helicity-dependent photocurrent induced by circularly polarized infrared light at atomic bilayer superstructure Si(111)- $\sqrt{3}\times\sqrt{3}$ -(Tl, Sn)

Natsumi Noguchi (Univ. of Tsukuba) 講演番号 2P33

Reduction of hydrogen release temperature by loading MgH<sub>2</sub> on Ni/HB nanocomposites

Zi Wang (Keio Univ.) 講演番号 2Dp07

*In situ* soft-X-ray absorption spectroscopy study of selective cobalt oxidation in the cocatalyst-loaded SrTiO<sub>3</sub>:Al photocatalyst under UV irradiation

女性研究者賞（若手女性研究者優秀賞、女子大学院生優秀賞）

（若手女性研究者優秀賞）

Escaño Mary Clare Sison（福井大学 遠赤外領域開発研究センター）

「表面科学的アプローチを用いた費用対効果の高い素子からのテラヘルツ波放射の高効率化」

（女子大学院生優秀賞）

辻川 夕貴（東京大学物性研究所）

「銅基板上二次元ホウ化銅の探索と一次元ホウ素鎖の研究」

小林 柚子（東京大学大学院新領域創成科学研究科）

「電気化学界面の単分子計測手法の開拓：酸化還元反応の追跡と電析金探針の開発」

## 2023 年度会員の動向

	2023/3/31 現在	入退会者数		2024/3/31 現在
		入会	退会	
1) 特別名誉会員	3 名	0	0	3 名
2) 名誉会員	35 名	0	18	17 名
3) 功労会員	90 名	6	27	69 名
4) 個人正会員	1488 名	71	117	1442 名
5) 法人正会員	92 社	0	3	89 社
口数	141 口	0	5	136 口
6) 学生会員	185 名	140	113	212 名
7) 維持会員	7 社	0	0	7 社
口数	7 口	0	0	7 口
8) 賛助会員	48 社	1	3	46 社
口数	49 口	1	3	47 口
9) 購読会員	60 社	1	3	58 社
口数	62 口	2	3	61 口
合 (1+2+3+4+6)	1801 名	217	275	1743 名
(4+5)	1580 名(社)	71	120	1531 社(名)
計 (5+7+8+9)	207 社	2	9	200 社

入会・退会：正→功 6 名、学→個正 10 名

### スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会（SP 部会）会員動向

会員区分	会費	会員数	2023 年 4/1- 2024 年 3/31 入退会
個人会員	3,000 円	36 名	入会 1 名、退会 3 名
法人会員（小規模企業）※1	40,000 円	2 社	※2へ変更 1 社
法人会員 ※2	100,000 円	15 社	※1より変更 1 社

### マイクロビームアナリシス技術部会（MBA 技術部会）会員動向

	MBA 個人 部会員総数	JVSS 個人部会員内訳				MBA 法人 部会員数
		正会員	名誉会員	非会員	学生会員	
2023 年 3 月	111 名	60 名	9 名	38 名	4 名	15 社
2024 年 3 月	115 名	66 名	9 名	39 名	1 名	18 社

## 2023年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2023年4月1日～2024年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
<b>2023年</b>		
6/1-2	界面コロイドラーニング第39回コロイド・界面化学基礎講座（東京会場）	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
6/1, 2, 6, 9, 14	2023年度生産技術特別セミナー	精密工学会関西支部
6/15-16	界面コロイドラーニング第39回コロイド・界面化学基礎講座（大阪会場）	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
6/15, 30, 7/14, 28	熱測定オンライン講習会2023	日本熱測定学会
6/16	令和5年度第1回表面物性研究会	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
6/17	立命館大学SRセンター研究成果報告会	立命館大学BKCリサーチオフィスSRセンター
6/23	第41回高分子表面研究会基礎講座	高分子学会高分子表面研究会
6/23-7/6	初心者のための電気化学測定法－基礎編（電気化学セミナーA）	電気化学会
7/7-8	第42回光がかかわる触媒化学シンポジウム	触媒学会光触媒研究会
7/13-14	第54回トライボロジー入門講座	日本トライボロジー学会
7/19-21	第34回キャタリシススクール	触媒学会
7/25, 27	No. 23-26IIP2023 情報・知能・精密機器部門企画講習会「柔軟媒体ハンドリング技術の理論と応用 ～若手からベテランまで1から学べる！フィルム・用紙の搬出/搬送から巻取技術～」	日本機械学会
7/29	第41回関西界面科学セミナー	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
8/7-8	第33回電顕サマースクール	日本顕微鏡学会
8/28-9/1	第28回真空ウォーキングコース	日本真空工業会
8/30-31	第87回半導体・集積回路シンポジウム	電気化学会電子材料委員会
9/4-6	第17回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
9/4-6	第26回XAFS討論会	日本XAFS研究会
9/6-8	JASIS2023	日本分析機器工業会, 日本科学機器協会
9/11-13	第39回低温工学基礎技術講習会	低温工学・超電導学会関西支部※関西支部協賛
9/12-15	第74回コロイドおよび界面化学討論会	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
9/25	第112回アノード酸化皮膜の機能化部会（ARS）例会－2023年度チュートリアル：アノード酸化の基礎－	表面技術協会アノード酸化皮膜の機能化部会（ARS部会）
9/26-27	SPRING-8 シンポジウム 2023 理化学研究所放射光科学研究センター高輝度光科学研究センター（JASRI），大阪大学	SPRING-8 ユーザー協同体（SPRUC），
10/2-4	溶液の化学現象の軟X線分光測定のプロンティア UVSOR-III+MAX IV 国際会議実行委員会	
10/10-13	第9回材料WEEK	日本材料学会
10/11-13	Advanced Metallization Conference 2023 32nd Asian Session (ADMETA Plus 2023)	ADMETA 委員会
10/11-13	第42回電子材料シンポジウム（EMS-42）	電子材料シンポジウム運営・実行委員会
10/19, 26, 11/9, 17, 24, 12/1	2023年度公益社団法人日本金属学会関東支部講習会「機械学習と金属工学：最新動向と材料開発への応用」	日本金属学会関東支部
10/21-22	第59回X線分析討論会	日本分析化学会X線分析研究懇談会
10/23	令和5年度第2回表面物性研究会	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
10/24-26	第59回熱測定討論会	日本熱測定学会
10/26-27	炭素材料学会基礎講習会	炭素材料学会
10/27	23-1 高分子表面研究会	高分子学会高分子表面研究会
10/27-28	第14回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー	触媒学会燃料電池関連触媒研究会
11/6-9	第14回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	日本機械学会
11/6-9	第40回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	電気学会センサ・マイクロマシン部門

11/7-9	第44回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性学会
11/10	日本希土類学会第41回講演会	日本希土類学会
11/10-11	基礎講座「第12回表面化学チュートリアル」	触媒学会界面分子変換の機構と制御研究会
11/14-15	第63回秋期ゴム技術講習会	日本ゴム協会関東支部
11/17	第34回プラズマエレクトロニクス講習会	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
11/21-22	第44回ドライプロセス国際シンポジウム (DPS2023)	第44回ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会
11/23	IQCE 量子化学探索講演会 2023 「量子化学で探る化学の最先端」	量子化学探索研究所
11/24	第22回低温工学・超伝導若手合同講演会	低温工学・超伝導学会関西支部※関西支部協賛
11/29-12/1	第50回炭素材料学会年会	炭素材料学会
11/30-12/1	第38回分析電子顕微鏡討論会	日本顕微鏡学会分析電子顕微鏡分科会
11/30-12/1	第25回関西表面技術フォーラム	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
12/4-6	2023年度秋季第106回低温工学・超電導学会	低温工学・超電導学会
12/5	マテリアル戦略総合シンポジウム 2023 (MatISS 2023) 文部科学省データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト (DxMT), 文部科学省 マテリアル先端リサーチインフラ (ARIM), 物質・材料研究機構 材料データプラットフォーム フォーム (データ中核拠点), 物質・材料研究機構 DxMT データ連携部会運営室, 物質・材 料研究機構 ARIM センターハブ 運営室	
12/5-6	日常的な分析業務における JIS 並びに ISO 規格の利用ー表面分析実用化セミナー'23ー	表面分析研究会
12/7-8	第36回日本吸着学会研究発表会	日本吸着学会
12/7-8	走査型プローブ顕微鏡(37)&ICSPM31	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
12/7-8	第20回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会	日本材料学会
12/12	第19回日本写真学会 光機能性材料オンラインセミナー	日本写真学会光機能性材料研究会
12/13-15	SEMICON Japan 2023	SEMI
12/15	早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー	早稲田大学各務記念材料技術研究所
12/19	第25回関西コロイド・界面実践講座	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
<b>2024年</b>		
1/6	さきがけ「電子やイオン等の能動的制御と反応」研究領域オンライン公開シンポジウム (3 期生研究成果発表会)	科学技術振興機構
1/22	第32回放射線利用総合シンポジウム	大阪ニュークリアサイエンス協会, 大阪公立大学研究推進機構
1/23-25	第41回プラズマプロセッシング研究会 (SPP-41)	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
1/26	23-2 高分子表面研究会	高分子学会高分子表面研究会
1/29	令和5年度第1回材料科学基礎講座「切断・研磨技術の進化とその最先端アプローチ」	日本材料科学会
2/1-2	第29回電子デバイス界面テクノロジー研究会	応用物理学会薄膜・表面物理分科会, シリコンテクノロジー分科会
2/14	アドバンテックセミナー2024	日本ゴム協会関東支部
2/15	令和5年度教育講座「高分子材料を進化させる表面・界面制御の基礎」	神奈川県立産業技術総合研究所
2/15-16	第16回トライボロジー入門西日本講座	日本トライボロジー学会

2/22	第 26 回「トライボコーティングの現状と将来」シンポジウム トライボコーティング技術研究会, 理化学研究所大森素形材工学研究室
3/3-7	第 16 回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム/第 17 回プラズマナノ科学技術国際会議/第 13 回プラズマ技術の基礎と応用に関するアジア太平洋国際シンポジウム (ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/APSPT-13) 応用物理学会
3/4	第 49 回ニューセラミックスセミナー ニューセラミックス懇話会
3/4	第 5 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム 日本工学会
3/5	令和 5 年度教育講座「社会実装を目指すマイクロ流体デバイス」 神奈川県立産業技術総合研究所
3/4-5	IIP2024 情報・知能・精密機器部門 (IIP 部門) 講演会 日本機械学会
3/5-7	2023 年度量子ビームサイエンスフェスタ 高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構 (CROSS), PF ユーザーアソシエーション (PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会
3/7-8	令和 5 年度第 2 回材料科学基礎講座「実践 表面分析セミナー」 日本材料科学会
3/14	ニュースバルシンポジウム 2024 兵庫県立大学高度産業科学技術研究所※本部・関西支部協賛
3/18	腐食防食部門委員会第 353 回例会 日本材料科学会
3/21-22	令和 5 年度第 3 回材料科学基礎講座「実践 SEM セミナー」 日本材料科学会

## 2024 年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

開催日	会 合 名	主催学会名
<b>2024 年</b>		
5/16-17	第 40 回希土類討論会	日本希土類学会
5/22-24	ナノ学会第 22 回大会	ナノ学会
5/23-25	第 107 回 2024 年度春季低温工学・超電導学会	低温工学・超電導学会
5/27-29	トライボロジー会議 2024 春東京	日本トライボロジー学会
6/3-5	日本顕微鏡学会第 80 回学術講演会「ひと・分野・スケールをつなぐ顕微鏡」	日本顕微鏡学会
6/10	センシング技術応用セミナー2024	センシング技術応用研究会
6/12-14	電子機器トータルソリューション展 2024	日本電子回路工業会
6/13-14	第 15 回核融合エネルギー連合講演会 プラズマ・核融合学会, 日本原子力学会	
6/13-14	界面コロイドラーニング第 40 回コロイド・界面化学基礎講座 (東京)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
6/14	第 21 回 Cat-CVD 研究会	Cat-CVD 研究会
6/27-28	界面コロイドラーニング第 40 回コロイド・界面化学基礎講座 (大阪)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
7/4	第 52 回薄膜・表面物理セミナー (2024) 先端集積回路の技術動向と光機能融合技術	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
7/12	2024 年 KEC セミナー「未来を創る AI ビジョンと挑戦」	KEC 関西電子工業振興センター※関西支部協賛
7/25-26	日本結晶学会講習会「粉末 X 線解析の実際」	日本結晶学会
7/29-31	第 30 回結晶工学スクール (2024 年)	応用物理学会結晶工学分科会

9/25-27	日本流体力学会年会 2024	日本流体力学会
9/26-28	第 60 回熱測定討論会	日本熱測定学会
11/15	第 26 回ミレニアム・サイエンス・フォーラム	ミレニアム・サイエンス・フォーラム運営委員会
11/17-22	9th International Symposium on Practical Surface Analysis (PSA-24)	表面分析研究会

## 2023年度開催 他学協会共催等一覧表

(2023年4月1日～2024年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
<b>2023年</b>		
11/25-12/1	ISSP Women' s week	東京大学物性研究所
<b>2024年</b>		
1/17-19	5th International Symposium of the Vacuum Society of the Philippines (ISVSP2024)	Vacuum Society of the Philippines
2/16-17	第 16 回日本ホウ素・ホウ化物研究会	日本ホウ素・ホウ化物研究会

# 貸借対照表

2024年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1.流動資産			
現金預金	97,907,920	101,528,568	△ 3,620,648
未収会費	1,049,000	1,094,518	△ 45,518
未収金	2,433,900	1,554,500	879,400
前払金	1,606,134	173,220	1,432,914
流動資産合計	102,996,954	104,350,806	△ 1,353,852
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2)特定資産			
周年記念事業引当預金	16,000,000	16,000,000	0
国際会議引当預金	28,000,000	28,000,000	0
若手育成基金引当預金	4,250,000	4,250,000	0
九州支部周年記念事業引当預金	760,000	640,008	119,992
退職給付引当預金	540,000	450,000	90,000
ローレルメダル表彰事業引当預金	13,034,752	13,034,752	0
特定資産合計	62,584,752	62,374,760	209,992
(3)その他固定資産			
電話加入権	81,283	81,283	0
差入保証金	2,345,241	2,345,241	0
国際会議前払金	8,973,190	9,912,944	△ 939,754
その他固定資産合計	11,399,714	12,339,468	△ 939,754
固定資産合計	103,984,466	104,714,228	△ 729,762
資産合計	206,981,420	209,065,034	△ 2,083,614
<b>II 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払金	1,387,190	7,528,525	△ 6,141,335
前受会費	17,619,500	17,588,000	31,500
前受収益	937,000	313,000	624,000
預り金	193,142	72,974	120,168
流動負債合計	20,136,832	25,502,499	△ 5,365,667
2.固定負債			
退職給付引当金	540,000	450,000	90,000
固定負債合計	540,000	450,000	90,000
負債合計	20,676,832	25,952,499	△ 5,275,667
<b>III 正味財産の部</b>			
1.指定正味財産			
寄付金	33,034,752	33,034,752	0
合併財産受入収益	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	43,034,752	43,034,752	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13,034,752)	(13,034,752)	(0)
2.一般正味財産	143,269,836	140,077,783	3,192,053
(うち特定資産への充当額)	(49,010,000)	(48,890,008)	(119,992)
正味財産合計	186,304,588	183,112,535	3,192,053
負債及び正味財産合計	206,981,420	209,065,034	△ 2,083,614

# 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	600	600	0
基本財産受取利息	600	600	0
受取会費	27,687,500	28,098,500	△ 411,000
正会員受取会費	14,089,000	14,595,000	△ 506,000
法人正会員受取会費	6,800,000	7,050,000	△ 250,000
学生会員受取会費	456,000	404,000	52,000
維持会員受取会費	700,000	700,000	0
賛助会員受取会費	1,880,000	1,960,000	△ 80,000
購読会員受取会費	915,000	930,000	△ 15,000
SP部会受取会費	1,688,000	1,637,000	51,000
MBA部会受取会費	1,159,500	822,500	337,000
事業収益	39,496,018	111,781,583	△ 72,285,565
受取参加費	25,815,641	67,648,470	△ 41,832,829
受取広告料	5,433,000	8,288,000	△ 2,855,000
受取ブース出展料	4,334,000	31,080,000	△ 26,746,000
受取投稿料	366,513	737,998	△ 371,485
受取別刷頒布代	1,807,000	1,984,500	△ 177,500
受取会誌頒布代	725,760	1,180,890	△ 455,130
受取出版物頒布代	264,090	222,470	41,620
受取著作権料	422,546	476,188	△ 53,642
受取出版物印税	327,468	163,067	164,401
受取補助金等	516,000	23,928,856	△ 23,412,856
受取国庫補助金	0	12,328,856	△ 12,328,856
受取地方公共団体補助金	516,000	10,100,000	△ 9,584,000
受取民間助成金	0	1,500,000	△ 1,500,000
受取寄付金	0	200,000	△ 200,000
受取寄付金	0	200,000	△ 200,000
雑収益	370,056	5,156,417	△ 4,786,361
受取利息	1,836	2,386	△ 550
雑収益	368,220	5,154,031	△ 4,785,811
経常収益計	68,070,174	169,165,956	△ 101,095,782
(2)経常費用			
事業費	61,994,124	141,506,301	△ 79,512,177
給料手当	7,996,020	8,471,110	△ 475,090
臨時雇賃金	512,670	971,902	△ 459,232
福利厚生費	1,151,071	1,216,076	△ 65,005
退職金共済掛金	183,600	183,600	0
会議費	737,994	280,020	457,974
旅費交通費	4,849,997	3,801,238	1,048,759
通信運搬費	4,170,679	3,893,928	276,751
消耗品費	248,430	1,403,805	△ 1,155,375
印刷製本費	11,076,734	11,423,787	△ 347,053
光熱水料費	253,049	324,852	△ 71,803
リース料	933,748	1,106,632	△ 172,884
賃借料	4,687,610	4,299,610	388,000
諸謝金	5,053,918	8,795,346	△ 3,741,428
租税公課	957,800	3,092,700	△ 2,134,900
負担金	810,338	4,997,976	△ 4,187,638
委託費	9,066,511	72,875,603	△ 63,809,092
会場費	6,579,468	5,881,843	697,625
支払手数料	918,358	1,974,877	△ 1,056,519

雑費	1,806,129	6,511,396	△ 4,705,267
管理費	2,883,997	2,590,909	293,088
役員報酬	114,015	165,590	△ 51,575
給料手当	721,780	503,245	218,535
退職給付引当金繰入額	90,000	90,000	0
退職金共済掛金	20,400	20,400	0
福利厚生費	127,897	135,119	△ 7,222
旅費交通費	38,621	36,251	2,370
支払報酬	419,760	468,160	△ 48,400
会議費	576	2,438	△ 1,862
通信運搬費	51,484	40,033	11,451
印刷製本費	15,396	23,890	△ 8,494
賃借料	520,846	477,734	43,112
消耗品費	4,115	3,198	917
光熱水料費	28,116	36,095	△ 7,979
支払手数料	49,721	47,317	2,404
リース料	91,650	107,848	△ 16,198
租税公課	2,092	3,292	△ 1,200
雑費	40,528	134,299	△ 93,771
雑損失	547,000	296,000	251,000
経常費用計	64,878,121	144,097,210	△ 79,219,089
当期経常増減額	3,192,053	25,068,746	△ 21,876,693
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
受取寄付金	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,192,053	25,068,746	△ 21,876,693
一般正味財産期首残高	140,077,783	115,009,037	25,068,746
一般正味財産期末残高	143,269,836	140,077,783	3,192,053
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	43,034,752	43,034,752	0
指定正味財産期末残高	43,034,752	43,034,752	0
III 正味財産期末残高	186,304,588	183,112,535	3,192,053

# 正味財産増減計算書内訳表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	600	0		600
基本財産受取利息	600	0		600
受取会費	20,235,500	7,452,000		27,687,500
正会員受取会費	9,862,300	4,226,700		14,089,000
法人正会員受取会費	4,760,000	2,040,000		6,800,000
学生会員受取会費	319,200	136,800		456,000
維持会員受取会費	490,000	210,000		700,000
賛助会員受取会費	1,316,000	564,000		1,880,000
購読会員受取会費	640,500	274,500		915,000
SP部会受取会費	1,688,000	0		1,688,000
MBA部会受取会費	1,159,500	0		1,159,500
事業収益	39,496,018	0		39,496,018
受取参加費	25,815,641	0		25,815,641
受取広告料	5,433,000	0		5,433,000
受取ブース出展料	4,334,000	0		4,334,000
受取投稿料	366,513	0		366,513
受取別刷頒布代	1,807,000	0		1,807,000
受取会誌頒布代	725,760	0		725,760
受取出版物頒布代	264,090	0		264,090
受取著作権料	422,546	0		422,546
受取出版物印税	327,468	0		327,468
受取補助金等	516,000	0		516,000
受取国庫補助金	0	0		0
受取地方公共団体補助金	516,000	0		516,000
受取民間助成金	0	0		0
受取寄付金	0	0		0
受取寄付金	0	0		0
雑収益	324,669	45,387		370,056
受取利息	449	1,387		1,836
雑収益	324,220	44,000		368,220
経常収益計	60,572,787	7,497,387		68,070,174
(2) 経常費用				
事業費	61,994,124	0		61,994,124
給料手当	7,996,020	0		7,996,020
臨時雇賃金	512,670	0		512,670
福利厚生費	1,151,071	0		1,151,071
退職金共済掛金	183,600	0		183,600
会議費	737,994	0		737,994
旅費交通費	4,849,997	0		4,849,997
通信運搬費	4,170,679	0		4,170,679
消耗品費	248,430	0		248,430
印刷製本費	11,076,734	0		11,076,734
光熱水料費	253,049	0		253,049
リース料	933,748	0		933,748
賃借料	4,687,610	0		4,687,610
諸謝金	5,053,918	0		5,053,918
租税公課	957,800	0		957,800
負担金	810,338	0		810,338
委託費	9,066,511	0		9,066,511

会場費	6,579,468	0	6,579,468
支払手数料	918,358	0	918,358
雑費	1,806,129	0	1,806,129
管理費	0	2,883,997	2,883,997
役員報酬	0	114,015	114,015
給料手当	0	721,780	721,780
退職給付引当金繰入額	0	90,000	90,000
退職金共済掛金	0	20,400	20,400
福利厚生費	0	127,897	127,897
旅費交通費	0	38,621	38,621
支払報酬	0	419,760	419,760
会議費	0	576	576
通信運搬費	0	51,484	51,484
印刷製本費	0	15,396	15,396
賃借料	0	520,846	520,846
消耗品費	0	4,115	4,115
光熱水料費	0	28,116	28,116
支払手数料	0	49,721	49,721
リース料	0	91,650	91,650
租税公課	0	2,092	2,092
雑費	0	40,528	40,528
雑損失	0	547,000	547,000
経常費用計	61,994,124	2,883,997	64,878,121
当期経常増減額	△ 1,421,337	4,613,390	3,192,053
2.経常外増減の部			
経常外収益			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,421,337	4,613,390	3,192,053
一般正味財産期首残高			140,077,783
一般正味財産期末残高			143,269,836
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			43,034,752
指定正味財産期末残高			43,034,752
III 正味財産期末残高			186,304,588

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
周年記念事業引当預金	16,000,000	0	0	16,000,000
国際会議引当預金	28,000,000	0	0	28,000,000
若手育成基金引当預金	4,250,000	0	0	4,250,000
九州支部周年記念事業引当預金	640,008	119,992	0	760,000
退職給付引当預金	450,000	90,000	0	540,000
ローレル表彰事業引当預金	13,034,752	0	0	13,034,752
小 計	62,374,760	209,992	0	62,584,752
合 計	92,374,760	209,992	0	92,584,752

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
特定資産				
周年記念事業引当預金	16,000,000	—	(16,000,000)	—
国際会議引当預金	28,000,000	—	(28,000,000)	—
若手育成基金引当預金	4,250,000	—	(4,250,000)	—
九州支部周年記念事業引当預金	760,000	—	(760,000)	—
退職給付引当預金	540,000	—	—	(540,000)
ローレル表彰事業引当預金	13,034,752	(13,034,752)	—	—
小 計	62,584,752	(13,034,752)	(49,010,000)	(540,000)
合 計	92,584,752	(43,034,752)	(49,010,000)	(540,000)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	八王子市	0	500,000	500,000	0	—
	八王子市	0	16,000	16,000	0	—
合 計		0	516,000	516,000	0	—

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	16,000,000	0	0	16,000,000
	国際会議引当預金	28,000,000	0	0	28,000,000
	若手育成基金引当預金	4,250,000	0	0	4,250,000
	九州支部周年記念事業引当金	640,008	119,992	0	760,000
	退職給付引当預金	450,000	90,000	0	540,000
	ローマ・マル表彰事業引当預金	13,034,752	0	0	13,034,752
	特定資産計	62,374,760	209,992	0	62,584,752

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	450,000	90,000	0	0	540,000

財 産 目 録

2024年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	33,197	
		本部		30,342	
	預金	放射光研究部会		2,338	
		プローブ顕微鏡研究部会		517	
		郵便振替貯金	運転資金として	999,213	
		本郷四局160-6-84613		685,587	
		本郷局140-4-5161		224,211	
		本郷局150-7-5390		76,973	
		本郷四局00100-3-623379		12,442	
		普通預金	運転資金として	96,875,510	
		みずほ銀行本郷支店1055846		47,824,534	
		りそな銀行本郷支店1342251		110,222	
		三菱UFJ銀行本郷支店4654138		124,449	
		三井住友銀行小石川支店3839474		5,420	
		三菱UFJ銀行本店0901793		674,552	
		三菱UFJ銀行本店1263669		4,940,895	
		三菱UFJ銀行本郷支店0319457		1,213,954	
		みずほ銀行本郷支店1469020		18,632,716	
		みずほ銀行本郷支店2720673		4,714,828	
		みずほ銀行本郷支店2720703		1,080,838	
みずほ銀行本郷支店2720711		634,003			
みずほ銀行本郷支店2973407		5,574,397			
みずほ銀行本郷支店2990271		190,821			
みずほ銀行本郷支店2794413		550,955			
みずほ銀行本郷支店2794421		291,618			
みずほ銀行本郷支店2794464		1,146,428			
みずほ銀行本郷支店2794448		225,258			
みずほ銀行本郷支店2794456		155,455			
みずほ銀行本郷支店2831815		392,077			
みずほ銀行本郷支店4032146		300,008			
みずほ銀行本郷支店4032154		256,089			
みずほ銀行本郷支店4162244		7,835,993			
未収会費		2024年度会費110口、2024年度SP部会費3口、 2024年度MBA部会費8口	1,049,000		
未収金		3月分会費121口、広告料9口、別刷料1口、還付消費税1口	2,433,900		
前払金		国際会議費用、チラシ印刷費	1,606,134		
流動資産合計				102,996,954	
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業 の財源として使用している	30,000,000	
			りそな銀行本郷支店	10,000,000	
			三菱UFJ銀行本郷支店	10,000,000	
	特定資産	周年記念事業引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備 資金として管理されている預金	16,000,000
			定期預金/みずほ銀行本郷支店	国際会議事業の積立資産であり、国際会議事 業の準備資金として管理されている預金	10,000,000
		国際会議引当預金 ISSS	定期預金/みずほ銀行本郷支店	9,000,000	
		国際会議引当預金 ALC	定期預金/みずほ銀行本郷支店	7,000,000	
		国際会議引当預金 SISS	定期預金/みずほ銀行本郷支店	2,000,000	
		国際会議引当預金 ISSP	定期預金/三菱UFJ銀行本店	2,000,000	
		若手育成基金引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	4,250,000	
	その他固定資産	九州支部周年記念事業引当金	普通預金/みずほ銀行本郷支店	九州支部周年事業の積立資産であり、若手育成事 業の準備資金として管理されている預金 九州支部周年事業の積立資産であり、九州支 部周年事業の準備資金として管理されている 預金	760,000
		退職給付引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	退職給付の積立資産であり、退職給付の準備 資金として管理されている預金	540,000
		ローレル表彰引当預金	普通預金/みずほ銀行本郷支店	ローレル表彰の積立資産であり、表彰の準備 資金として管理されている預金	13,034,752
		電話加入権		電話架設費	81,283
		差入保証金		事務所借上敷金	2,345,241
国際会議前払金		ALC (2024年開催) 準備金	7,151,280		
国際会議前払金		ISSP (2024年開催) 準備金	1,821,910		
固定資産合計				103,984,466	
資産合計				206,981,420	
(流動負債)	未払金	前受会費	会誌印刷費用、ejsnt組版作業費用他	1,387,190	
			2024年度会費1,081口、2024年度SP部会費41 口、2024年度MBA部会費38口	17,619,500	
	前受収益	預り金	別刷費用、企業協賛金、投稿料、参加費	937,000	
			源泉所得税、雇用保険	193,142	
流動負債合計				20,136,832	
(固定負債)	退職給付引当金		従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	540,000	
固定負債合計				540,000	
負債合計				20,676,832	
正味財産				186,304,588	

# 監査報告書

2024年4月18日

公益社団法人日本表面真空学会  
会長 福谷 克之 殿

公益社団法人日本表面真空学会

監事 重川 秀真  
監事 橋詰 富博

私たち監事は、公益社団法人日本表面真空学会（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

## 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

この写は原本と相違ないことを証明する。

2024年4月27日

会長 福谷 克之



## 栄誉会員の推挙

### 名誉会員

荒川 一郎 (学習院大学名誉教授)  
大門 寛 (分子科学研究所)

### 功労会員

重川 秀実 (筑波大学)  
鈴木 峰晴 (SA コンサルティング)  
堀尾 吉巳 (大同大学名誉教授)  
関口 敦 (工学院大学)  
長谷川繁彦 (大阪大学)  
佐藤 弘悦 (佐藤真空)  
富江 崇 (元大亜真空)

# 公益社団法人日本表面真空学会

## 2024 年度理事および監事の選任

### 【理 事】

荒船 竜一 (物質・材料研究機構)  
板倉 明子 (物質・材料研究機構)  
一國 伸之 (千葉大学)  
入江 則裕 (入江工研株式会社)  
小澤 健一 (高エネルギー加速器研究機構)  
神谷潤一郎 (日本原子力研究開発機構)  
金 有洙 (理化学研究所)  
久保 利隆 (産業技術総合研究所)  
近藤 寛 (慶應義塾大学)  
佐藤 英樹 (三重大学)  
島田 敏宏 (北海道大学)  
鈴木 孝将 (福岡大学)  
谷本 育律 (高エネルギー加速器研究機構)  
手老 龍吾 (豊橋技術科学大学)  
中村 淳 (電気通信大学)  
中村 誠 (富士通株式会社)  
福井 賢一 (大阪大学)  
本多 信一 (兵庫県立大学)  
間瀬 一彦 (高エネルギー加速器研究機構)  
松田 巖 (東京大学)  
松本 祐司 (東北大学)  
森川 良忠 (大阪大学)  
渡邊 聡 (東京大学)

### 【監 事】

橋詰 富博 (筑波大学)  
福谷 克之 (東京大学)

## 2024年度事業計画書（2024年4月～2025年3月）

### 1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催（第1号事業）

#### 1-1 通常総会

2024年5月25日(土)、場所；東京大学武田ホールおよびオンラインのハイブリッド開催

- \*特別講演会 講師；大森賢治先生
- \*名誉会員（名誉会員・功労会員）の推薦
- \*学会賞、若手学会賞、功績賞、真空と表面の匠の表彰
- \*フェロー 認定
- \*講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）の表彰

#### 1-2 2024年日本表面真空学会学術講演会（ISSS-10と共催）

2024年10月20日(日)～10月24日(木)、場所；北九州国際会議場（一部ハイブリッド開催予定）

- \*基調講演・招待講演・シンポジウム講演・部会セッション講演・一般講演（口頭およびポスター）
- \*国際シンポジウム（詳細未定）
- \*受賞記念講演（学会賞・若手学会賞・論文賞・熊谷記念真空科学論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・女性研究者優秀賞・女性大学院生優秀賞・榊賞）
- \*論文賞・熊谷記念真空科学論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・表面科学専門技術者の表彰
- \*講演奨励賞（若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門）の選考
- \*講演登録システム業務契約（アトラス社Confit）

#### 1-3 支部研究会等

（関西支部主催）

- \*2024年関西支部総会・特別講演会  
2024年4月5日(金)、場所；BIZ SPACE姫路およびオンライン開催
- \*第16回役に立つ真空技術入門講座  
2024年8月または9月（予定）、場所；未定
- \*秋季合同講演会（日本真空工業会関西支部との合同開催）  
2024年9月（予定）、場所；未定
- \*実用表面分析セミナー2024  
2024年11月、場所；神戸大学百年記念館六甲ホール
- \*表面科学技術研究会2025（表面技術協会関西支部との合同開催）  
2025年1月（予定）、場所；未定

（中部支部主催）

- \*支部総会・講演会  
2024年4月、場所；未定、講演件数；2件程度、参加人数；30名程度
- \*中部支部真空技術超入門講座  
開催日未定、場所；中部大学、名古屋工業大学、三重大学、静岡大学、豊橋技科大学、名古屋大学、金沢工業大学
- \*中部支部学術講演会「若手講演会」  
2024年12月、場所；未定、招待講演；1件、一般講演；20件程度、参加人数；30名程度
- \*中部支部研究会「テーマ未定」  
2024年10月、場所；未定、講演件数；4件程度、参加人数；30名程度
- \*中部支部シンポジウム「テーマ未定」  
2025年2月、場所；未定、招待講演；4件程度、参加人数；40名程度

（関東支部主催）

- \*関東支部総会・2024年関東支部講演大会  
2024年4月5日(金)、場所；早稲田大学西早稲田キャンパス大会議室  
テーマ；今こそ！表面真空科学
- \*実用顕微評価技術セミナー（本部産業連携委員会と共催）

- 2024年7月、場所；未定
- \* 東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催）  
2024年12月、場所、テーマ；未定
  - \* 第21回関東支部セミナー  
2025年2月、場所；未定  
(東北・北海道支部主催)
  - \* 東北・北海道支部総会、支部役員会  
2024年4月、場所；オンライン開催
  - \* 支部役員会  
2024年12月、場所；オンライン開催
  - \* 2024年度東北・北海道支部講演会（支部役員会併設）  
2025年3月、場所；未定
  - \* 東日本合同セミナー（関東支部と合同開催）  
2024年12月、場所、テーマ；未定
  - \* 研究会の共催、講演会補助  
東北地区若手研究者研究発表会などに対して共催の形で講演会補助を予定  
(九州支部主催)
  - \* 九州支部総会・特別講演会  
2024年4月13日(土)、場所；福岡工業大学、特別講演会講師；東北大学 松本祐司先生（予定）、  
参加者；30名程度
  - \* 九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2024）  
2024年6月、場所；福岡教育大学、特別講演；未定、招待講演；未定、参加者；50名程度
  - \* 九州支部セミナー「主題（未定）」  
2024年12月（予定）、場所；未定（ハイブリッド）

#### 1-4 国際事業

- \* The 23rd Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interaction (SISS-23) 実施  
2024年6月13日(木)～14日(金)、場所；東京理科大学森戸記念館
- \* 17th International Symposium on Sputtering & Plasma Processes (ISSP2024) 実施  
2024年7月2日(火)～5日(金)、場所；京都リサーチパーク
- \* 10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10) 実施  
2024年10月20日(日)～24日(木)、場所；北九州国際会議場
- \* 15th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices' 24 (ALC' 24) 実施  
2024年11月17日(日)～22日(金)、場所；松江くにびきメッセ
- \* International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices in Winter 2025 (ALC-W' 25) 実施  
2025年1月頃、場所；未定
- \* 17th European Vacuum Conference (EVC-17) and 37th European Conference on Surface Science (ECOSS-37) への協力  
2024年6月17日(月)～21日(金)、場所；Harrogate、英国
- \* 12th Vacuum and Surface Sciences Conference of Asia and Australia (VASSCAA-12) への協力  
2024年10月14日(火)～17日(木)、場所；台北、台湾
- \* AVS Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (PacSurf 2024) への協力  
2024年12月8日(日)～12日(木)、場所；Waikoloa Beach, Hawaii、米国

#### 1-5 ダイバーシティ

- \* 2024年女性研究者賞の募集と選考・授賞
- \* 2024年日本表面真空学会学術講演会における関連イベント（詳細未定）

- \*講演会における託児支援（ベビーシッター料金補助、託児施設及び代替措置）の検討
- \*各種広報・教育活動（女性の活躍の見える化、女性会員・女子学生獲得のための活動）
- \*Vacuum and Surface Science誌でのダイバーシティ関連記事の連載
- \*男女共同参画学協会連絡会への参加
- \*外部女性賞への推薦

#### 1-6 研究部会

##### (ソフトナノテクノロジー研究部会)

- \*ソフトナノテクノロジー部会主催セミナー（詳細未定）
- \*2024年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- \*国際会議への協賛
  - 会合名；第14回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ（詳細未定）
- \*国内会議への協賛
  - 会合名；電子デバイス研究会（ED研究会）（詳細未定）
  - 会合名；応用物理学学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会 第15回市民講座（詳細未定）
- \*「表面と真空」誌 部会特集号の企画

##### (電極表面科学研究部会)

- \*「表面と真空」誌 部会特集号の提案
- \*ハイブリッド講演会の開催
  - 部会会員から発表を募集し、オンライン/オフラインのハイブリッドミーティングを開催することによって、電極表面科学の振興を図る。

##### (放射光表面科学研究部会)

- \*SPring-8ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム「NanospecFY2024」
  - 2025年3月（予定）、場所；（未定）、招待講演；数名予定、一般講演、ポスター発表（ショートプレゼンテーション有）、優れた発表に対する学生賞授与予定
- \*新放射光施設「ナノテラス」の稼働・運用を見据えて、関東支部と合同で研究会の開催を検討

##### (表面分析研究部会)

- \*2024年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- \*Q&Aの対面研究会を実施（ハイブリッド予定）
  - ・表面分析における基礎的疑問を議論する会（その1）（仮題）、2024年4月、場所；都内
  - ・表面分析における基礎的疑問を議論する会（その2）（仮題）、開催日未定、場所；都内
- \*Q&A活動の継続
  - 講演会、部会研究会を踏まえて、Q&Aコンテンツを拡充させ、部会ホームページでの掲載数増を検討する。

##### (摩擦の科学研究部会)

- \*2024年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- \*研究部会主催、共催の種々の研究会の実施予定（下記の方針を盛り込んだ研究会を開催）
  - 1) 摩擦および融合領域にかかわるホットなトピックスを選んで、セミナー形式、シンポジウム形式の国内外の研究会
  - 2) 電通大ナノトライボロジー研究センターと共催の研究会
  - 3) 欧米のナノトライボロジーネットワークとの共同企画
  - 4) 領域探索的色彩を強めて、既存の研究部会との共催による参加層の拡大
  - 5) 若手の学会参加を促す試み

##### (データ駆動表面科学研究部会)

- \*2024年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）

##### (プローブ顕微鏡研究部会)

- \*2024年日本表面真空学会学術講演会 部会セッションにおける国際シンポジウム企画
- \*SPring-8 ユーザー協団体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウムの開催

- \*プローブ顕微鏡に関するワークショップの開催
- \*研究部会会員増強
- (スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)
  - \*第178回定例研究会 (詳細未定)
  - \*第179回定例研究会 (詳細未定)
  - \*第180回定例研究会・第20回技術交流会 (詳細未定)
  - \*第181回定例研究会 (詳細未定)
  - \*2024年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
  - \*技術講習会 (詳細未定)
  - \*SP部会賞の公募と審査、授賞
- (真空技術研究部会)
  - \*研究例会 2024年5月頃、2024年12月頃 (詳細未定)
- (マイクロビームアナリシス技術部会)
  - \*技術部会研究会 年5回 (第17～21回 参加者;各50名程度)
    - 第19回研究会は2024年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
    - 第20回研究会はALC'24として実施
  - \*研修セミナー「多様な表面分析が可能な電子分光法」
    - 2024年4月25日(木)～26日(金)、場所;東北大学片平キャンパス
  - \*SIMS 報告会開催 (詳細未定)
  - \*マイクロビームアナリシス技術部会 榊賞の募集と選考・授賞
  - \*マイクロビームアナリシス技術部会 JVSS Microbeam Analysis Award の募集と選考・授賞
  - \*JSPS 二国間交流事業等、国際協力事業への申請および活動
  - \*IUMAS Council Meeting (2024年6月11日(火)～12日(水)) への出席
- (若手研究部会)
  - \*第7回日本表面真空学会若手部会研究会
    - 2024年10月19日(土)または25日(金) (予定)、場所;北九州国際会議場近隣

## 2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催 (第2号事業)

### 2-1 基礎講座

- \*2024年度営業職・文系にも役立つ真空技術講座
  - 2024年4月25日(木)、場所;高エネルギー加速器研究機構
- \*第59回真空技術基礎講習会
  - 2024年5月28日(火)～31日(金)、場所;大阪産業技術研究所
- \*第5回オンライン真空講習会入門講座
  - 2024年7月8日(月)～2025年2月14日(金)、場所;オンライン開催  
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- \*第61回真空夏季大学
  - 2024年8月27日(火)～30日(金)、場所;八王子生涯学習センター (予定)
- \*真空夏季大学真空応用技術講座
  - 2024年8月30日(金)、場所;八王子生涯学習センター (予定)
- \*第5回オンライン真空講習会
  - 2024年9月9日(月)～2025年2月14日(金)、場所;オンライン開催  
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- \*第4回オンライン真空応用技術講座
  - 2024年9月9日(月)～2025年2月14日(金)、場所;オンライン開催  
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- \*薄膜の基本技術講座 (6回程度)
  - 2024年9月18日(水)～20日(金)、場所;東京ビッグサイト (真空展併設)
- \*第7回真空技術演習講座

2024年10月頃、場所：機械振興会館

\*出張真空技術講座（2回程度）

2024年申し込み受付次第、随時対応

\*第77回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2024年6月頃、場所；オンライン開催（予定）

\*第78回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2024年10月頃、場所；オンライン開催（予定）

\*第15回社会人のための表面科学ベーシック講座

2024年12月頃、場所；オンライン開催（予定）

## 2-2 セミナー

\*表面科学セミナー2024（実践編）関西「実践!マテリアルズインフォマティクス」

2024年5月頃、場所；未定

\*実用顕微評価技術セミナー2024（関東支部主催）

2024年7月、場所；未定

\*表面分析実践講座2024「実践!最新走査電子顕微鏡実習 実際の作業を通して身につける最新技術」

2024年8月頃、場所；未定

\*表面科学セミナー2025（実践編）関東「実践!マテリアルズインフォマティクス」

2025年3月頃、場所；未定

## 2-3 市民講座

\*第25回関西支部市民講座

2024年8月または9月（予定）、場所；未定

\*中部支部市民講座

2024年7月、場所；未定

\*関東支部市民企画

2024年9月、場所；未定

\*東北・北海道支部市民講座

開催日未定、場所；未定

\*九州支部市民講座「講演内容；未定」

2024年10月20日（日）（ISSS-10と共催）、場所；北九州国際会議場、参加者；30名程度

## 3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」

\*会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間12号

\*電子版「Vacuum and Surface Science（表面と真空）」の刊行

3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

\*電子ジャーナル Vol. 22, Issue2~4, Vol. 23, Issue1の発行

\*国際会議プロシーディングス発行

1) 14th International Vacuum Electron Sources Conference (IVESC 2023)

2) 5th International Symposium of the Vacuum Society of the Philippines (ISVSP 2024)

3) Towards the Sustainable Future: The Role of Renewables in Bridging the Gap in Energy Sector of Iraq

\*査読者向け査読ガイドの整備

\*e-JSSNTリーフレットの作成と配布

3-3 出版

\*新表面分析技術選書シリーズ（丸善出版）の改訂版刊行に向けた作業

2024年11月～順次刊行の予定

\*談話室（海外研究体験記）の出版に向けた作業

#### 4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

##### 4-1 認証事業

- \* 第28回表面科学技術者資格認定試験（東京会場）  
2024年8月3日（土）、場所；連合会館およびオンライン開催
- \* 第13回表面科学専門技術者資格認定試験  
2024年8月31日（土）、場所；オンライン開催
- \* 第10回表面科学上級技術者資格認定試験  
2024年8月31日（土）、場所；オンライン開催
- \* 第29回表面科学技術者資格認定試験（大阪会場）  
2024年12月7日（土）、場所；大阪大学およびオンライン開催
- \* 2024年度真空主任技術者資格認定  
2024年9月27日（金）；書類審査
- \* 2024年度真空技術者資格認定試験，真空技術者1級、2級  
2024年11月2日（土）、場所；機械振興会館（東京会場）、大阪科学技術センター（大阪会場）

#### 5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

- \* ISO/TC 112（真空技術専門委員会）への日本代表の派遣・投票  
開催時期；2024年秋、場所；中国、委員3名程度派遣予定  
主な議題；真空計の比較校正方法、不確かさ評価、拡散ポンプ、真空ポンプ用語、スピニングロータ真空計、ナイフェッジフランジ、クランプ形継手など
- \* JISの制改定に関わる調査と推進
  - JIS B 2290:1998 真空装置用フランジ の改正
  - JIS B 8365:1988 真空装置用クランプ形接手の形状及び寸法 の改正
  - JIS Z 8752:1989 熱陰極及び冷陰極電離真空計による圧力測定方法 の改正
  - JIS Z 8753:1989 熱伝導真空計による圧力測定方法 の改正
  - JIS B 2293:2000 真空配管継手の取付け寸法 の改正
- \* 規格標準報告会（真空展併催、日本真空工業会規格標準委員会と合同）  
2024年9月18日（水）～20日（金）のいずれか（調整中）、場所；東京ビッグサイト
- \* 図記号に関するISO規格、JISの改正への協力
- \* ISO規格やJIS、表面真空学会規格の制改定に関わる調査と推進

#### 6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

##### 6-1 産業界との連携

- \* 法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討  
例会3回（講演会1回、施設見学会1回、真空展併催1回）
- \* 本学会に関係する企業が参画する国際会議、学術講演会等における企業展示会等を支援する
- \* 真空展を日本真空工業会と協力して開催する
- \* 会誌広告掲載の勧誘

##### 6-2 広報

- \* 学会全体のホームページの整理更新に関する作業（2024年夏頃の完了を目指す）
- \* 会員増強に関する活動として学会の会員状況（入会時年齢、退会者年齢）の調査報告
- \* 各種委員会活動や部会活動におけるコミュニティ形成とリンクして会員増強を促進する

##### 6-3 理事会で認められた事業

- \* 組織・体制の検討
- \* 個人会員の増強策に関して検討

	2024年度予算		
	公益目的事業会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	600	600
受取利息	0	600	600
受取会費	20,144,700	7,428,300	27,573,000
正会員	9,959,000	4,158,000	14,117,000
学生会員	422,200	178,800	601,000
法人会員	7,310,000	2,040,000	9,350,000
維持会員	490,000	210,000	700,000
賛助会員	1,344,000	576,000	1,920,000
購読会員	619,500	265,500	885,000
事業収益	91,363,000	0	91,363,000
受取参加費	71,703,000	0	71,703,000
受取広告料	10,340,000	0	10,340,000
受取ブース出展料	5,320,000	0	5,320,000
受取投稿料	400,000	0	400,000
受取別刷頒布代	2,000,000	0	2,000,000
受取会誌頒布代	1,000,000	0	1,000,000
受取出版物頒布	140,000	0	140,000
受取著作権料	400,000	0	400,000
受取出版物印税	60,000	0	60,000
受取補助金等	7,180,000	0	7,180,000
受取寄付金振替額	0	0	0
雑収益	1,760,009	30,500	1,790,509
受取利息	9	500	509
その他収益	1,760,000	30,000	1,790,000
経常収益計	120,447,709	7,459,400	127,907,109
(2) 経常費用			
事業費	125,308,174	0	125,308,174
給料手当	8,640,000	0	8,640,000
臨時雇賃金	2,363,800	0	2,363,800
福利厚生費	1,170,000	0	1,170,000
退職共済掛金	183,600	0	183,600
会議費	837,000	0	837,000
旅費交通費	9,626,454	0	9,626,454
通信運搬費	4,884,120	0	4,884,120
消耗品費	2,277,200	0	2,277,200
印刷製本費	12,574,139	0	12,574,139
諸謝金	13,049,818	0	13,049,818
租税公課	2,000,000	0	2,000,000
光熱水料費	270,000	0	270,000
支払負担金	3,542,219	0	3,542,219
委託費	25,836,436	0	25,836,436
雑費	7,885,739	0	7,885,739
会場費	22,066,879	0	22,066,879
賃借料	4,320,000	0	4,320,000
支払手数料	2,168,770	0	2,168,770
リース料	1,612,000	0	1,612,000
管理費	0	3,800,400	3,800,400
給料手当	0	960,000	960,000
退職引当繰入額	0	90,000	90,000
福利厚生費	0	130,000	130,000
退職共済掛金	0	20,400	20,400
会議費	0	20,000	20,000
旅費交通費	0	47,000	47,000
通信運搬費	0	50,000	50,000
消耗品費	0	8,000	8,000
印刷製本費	0	25,000	25,000
光熱水料費	0	30,000	30,000
リース料	0	140,000	140,000
賃借料	0	480,000	480,000
支払手数料	0	500,000	500,000
支払報酬	0	800,000	800,000
雑費	0	100,000	100,000
雑損失	0	400,000	400,000
経常費用計	125,308,174	3,800,400	129,108,574
当期経常増減額	△ 4,860,465	3,659,000	△ 1,201,465
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,860,465	3,659,000	△ 1,201,465
一般正味財産期首残高			114,189,379
一般正味財産期末残高			112,987,914
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			△ 2,000,000
指定正味財産期首残高			42,034,752
指定正味財産期末残高			40,034,752
III 正味財産期末残高			153,022,666